```
プログラム (〇印:講演発表者):
11月24日(水)
 13:30~ 受付
(14:30\sim15:30)
                                            座長:長尾敬介
           ICP-MS による微量鉛の同位体分析
                                        平田岳史(東工大理)
           ICP-MS を用いた Pb 同位体分析に関するいくつかのトピック
           一精度、確度、迅速分析性、同位体分別—
                               谷水雅治<sup>○</sup>(海洋研究開発機構 IFREE)
(15:30\sim16:30)
                                           座長:平田岳史
           ポスターセッションショートプレゼンテーション(約2分/人)
(16:45\sim18:15) ポスターセッション I (ナイスポスター賞対象セッション)
                 (夕食)
(18:30\sim20:00)
          ポスターセッションⅡ
(20:00\sim21:30)
11月25日(木)
 (9:00\sim10:00)
                                            座長:三浦弥生
           月面に探る初期地球史
                     小嶋 稔<sup>〇</sup> (東大)・関 華奈子 (名大)・三浦弥生 (東大)・
                   F.A.Podosek (Washington Univ.)・品川裕之・寺田直樹 (名大)
           太陽系の希ガス進化に関する一考察
                                   大澤崇人(東大地殼化学実験施設)
                 (休憩)
 (10:00\sim10:15)
                                           座長: 森下祐一
 (10:15\sim11:15)
           結晶水和物-水和錯体-水蒸気系における水分子の同位体分別
                     垣内正久○(学習院大理)・小高正敬(元東工大原子炉研)
           岩石・鉱物の酸素同位体比の SMOW スケールの確定
                 日下部 実<sup>○</sup> (岡山大地球研)・松久幸敬 (産総研地球科学情報)
                                           紹介:松久幸敬
 (11:15\sim12:00)
            (特別講演) 天水の水素・酸素同位体比
                                      松葉谷 治○(秋田大工学資源)
 (12:00\sim13:30)
                 (昼食)
                                           座長:藤井靖彦
 (13:30\sim15:00)
           クラウンエーテル樹脂による亜鉛同位体分離
              野村雅夫<sup>○</sup>·鈴木達也·相田昌男·藤井靖彦(東工大学原子炉工学研)
           全金属製テプラーポンプの製作と地下水溶存希ガスの分析
                          長尾敬介〇・朴 芝鮮・角野浩史(東大地殼化学)
           <sup>84</sup>Sr 高濃縮スパイクを用いた Sr の定量/同位体比同時分析法の開発
                          南 雅代〇・田中 剛・浅原良浩・林 隆正(名大)
 (15:00\sim15:15)
                 (休憩)
                                           座長:齋藤和男
 (15:15\sim16:15)
            (特別学術講演) 鳥海神代杉の年代測定と宇宙線
                                           櫻井敬久○(山形大理)
                 (休憩)
 (16:15\sim16:30)
 (16:30\sim17:30)
                                           座長:齋藤和男
            (特別学術講演) AMS 炭素 14 測定と弥生の年代
                                    今村峯雄○(国立歴史民俗博物館)
(18:30\sim20:30)
                (夕食・懇親会)
```

11月26日(金)

(9:00~10:00) 座長:角皆 潤

NANO-SIMS を用いたモナザイトの U-Pb 年代測定「

佐野有司○・高畑直人(東大海洋研)・堤 之恭(科博)

ミシシッピー川河口の砕屑性ジルコンの U-Pb、Lu-Hf 同位体分析一大陸地殻のリサイクル及び成長率の見積もり一

飯塚 毅○・李野修士・小宮 剛・丸山茂徳・平田岳史(東工大院)

 $(10:00\sim10:15)$ 

(休憩)

(10:15~11:15)

座長:西尾嘉朗

海底断層岩に見立てた斑糲岩の摩擦溶融実験による K-Ar 年代のリセット(予報)

佐藤佳子○ (IFREE, JAMSTEC)・

溝口一生(京大理院、地鉱)・熊谷英憲(IFREE DSRG, JAMSTEC)・ 田村 肇(IFREE D/S, JAMSTEC)・川畑 博(IFREE2, JAMSTEC)

高取鉱床タングステン石英脈の生成温度・圧力

森下祐一○・松久幸敬 (産総研)・渋江靖弘 (兵庫教育大)

(11:15~11:45) ビジネスミーティング

解散

## ポスター発表

## ポスターセッション I

P1 Fe Isotope Fractionation Determination by Laser Ablation-MC-ICP-MS

Tunheng Apinya and Hirata Takafumi (Tokyo Inst. of Technology)

P2 地球化学試料中のタングステン同位体比測定

入澤啓太・簗田千明・平田岳史 (東工大地惑)

P 3 Li isotopic analysis of cpx grains from mantle xenoliths with ion microprobe

Kim, Taehoon, S. Nakai (Earthquake Res. Ins., Univ. of Tokyo),

N. Sugiura, H. Hiyagon, A. Miyazaki (Dept. of Earth & Planet. Sci., Univ. of Tokyo)

P4 ロイヒ海山産玄武岩ガラス及びカンラン石の希ガス同位体組成

工藤康晴・松本拓也・松田准一(阪大)・

山本鋼志 (名大)・折橋裕二 (東大地震研)

P5 はんれい岩体に対する全岩アイソクロン法の検討;初生的な均質・不均質性に関する考察

倉本能行・森 良樹\*・山本 悠・銭谷竜一\*\*・前田仁一郎(北大理,

現所属 \* (株) アイ・エヌ・エー, \*\*住鉱コンサルタント)

P6 伊豆島弧火山岩中のベリリウム 10 濃度の測定

後反克典・中井俊一(東大地震研)・松崎浩之(東大原子力研究総合セ)

P7 Kitty's Gap 堆積岩の窒素同位体比から探る始生代地球表層環境

杉原昭代(阪大院理宇宙地球科学専攻)· Virgile Rouchon

(Paris Sud Univ.) · 橋爪 光 (阪大院理宇宙地球科学専攻)

P8 Saint Aubin 鉄隕石中 chromite 包有物の希ガス同位体測定

西村智佳子・宮川千絵・松田准一(阪大院理宇宙地球科学専攻)・

Gero Kurat (Department of Geological Sciences, Univ. of Vienna)

P9 Freeze-thaw 法を用いた普通コンドライト中の希ガス濃縮成分の分離の試み

沼野あかね・西村智佳子・宮川千絵・

松田准一 (阪大院理宇宙地球科学専攻)

P10 支笏第一テフラ (spfa-1) の 14C 年代の再検討 (予察)

宮入陽介 (東大院理)

P11 Imilac 隕石中の希ガスについて

宮川千絵・松田准一・西村智佳子(阪大院理宇宙地球科学専攻)

P12 稲荷谷近世墓地から出土した寛永通寳の鉛同位体比分析

矢野雅子(別府大院)·谷水雅治(海洋研究開発機構

IFREE) · 平尾良光 (別府大院文学)

P 13 Archean chert mineralogy and its nitrogen isotopic composition: Kittys Gap, Pilbara Complex Virgile Rouchon(阪大理), B. Orberger (University Paris XI),

A. Sugihara (阪大理), K. Hashizume (阪大理), F. Westall (CNRS-Orléans),

J-P Gallien (CEA-CNRS) and D.L. Pinti (Universitg Paris XI)

P14 炭酸塩のウラン放射非平衡分析における化学ブランクの影響

渡邊裕美子・中井俊一 (東大地震研)

## ポスターセッション II

P15 ヒマラヤの変成岩ナップのフィッション・トラック熱年代学

岩野 英樹 (京都フィッション・トラック)・

酒井 治孝(九大)・檀原 徹(京都フィッション・

トラック)・瀧上 豊 (関東学園大)・Santa Man Rai (Tribhuvan 大)

P16 九州弧第四紀マグマの微量元素・同位体組成の島弧縦断方向の変化

柴田知之 (京大地球熱学)

P17 北海道 豊羽-無意根地域のマグマ-熱水系発達史 —K-Ar 年代、流体包有物および硫酸素同位体比のシステマティックス—

清水 徹 (産総研 地質情報研究部門 微小領域同位体研究グループ)・ 青木正博 (産総研)・椛島太郎 (JOGMEC)・渡辺 寧 (産総研)

P18 ナクライトの成因

下田 玄 (産総研)・池田幸雄 (茨城大)・森下祐一 (産総研)・

木多紀子 (ウィスコンシン大)・今栄直也 (国立極地研)

P 19 島弧ソレアイト・カルクアルカリ系列火山岩の斜長石斑晶の局所 Sr 同位体組成分析―東 北日本蔵王火山の例―

> 高橋 俊郎 (JAMSTEC)・芳川 雅子・柴田知之 (京大地球熱学研究施設)・巽 好幸 (JAMSTEC)

P 20 5400He 希ガス質量分析計(SV042)の感度直線性の評価

田村 肇・羽生 毅・佐藤佳子・

熊谷英憲(海洋研究開発機構地球内部変動研究セ)

P 21 Precise determination of zirconium, niobium, hafnium and tantalum for geological samples by inductively coupled plasma mass spectrometry(ICP-MS)

Q. Chang (常青) (IFREE, JAMSTEC), T. Shibata

(BGRL, Kyoto Univ.), K. Shinotsuka (IFREE, JAMSTEC),

M. Yoshikawa (BGRL, Kyoto Univ.) and Y. Tatsumi (IFREE, JAMSTEC)

P22 連続フロー型質量分析による微小炭酸塩の同位体測定と応用

角皆 潤・石村豊穂・蒲生俊敬(北大院理)

P23 日本海南部の中新統火山岩、見島の K-Ar 年代

土志田 潔 (電中研)・二ノ宮 淳 (住鉱コンサルタント)・

石山忠幸・麻草 憲 (住友金属鉱山)

P 24 アルゴン同位体を用いた中央海嶺玄武岩中のリチウム同位体への海水汚染の影響の定量 と枯渇マントルのリチウムの均質性について

西尾 嘉朗(JAMSTEC-IFREE) ·中井俊一(東大地震研)·佐野有司(東大海洋研)

P 25 Precise Isotope Determination of Trace Amounts of Nd in Magnesium-rich Samples

Tomoyuki Shibata, Masako Yoshikawa and Bogdan Vaglarov <sup>○</sup>(IFREE, JAMSTEC)

P26 東北日本、白鷹火山噴出物のSr・Nd 同位体組成

伴 雅雄・廣谷志穂(山形大)・中川光弘(北大)

P27 溶融塩-液体金属系におけるクロムの同位体交換反応

藤井俊行(京都大学原子炉実験所)。

山名 元 (京大炉)・鈴木大輔・渡部和男 (原研)

P28 負イオン質量分析計による微少試料の塩素同位体分析 藤谷達也(海技大学校、神戸大院自然)・

山下勝行(神戸大)・中村 昇(神戸大、神戸大院自然)・

金沢延行(サーモエレクトロン)・沼田雅彦 (計量標準総合センター)

- P 29 表面電離型質量分析計による鉛同位体分析に使用するシリカゲルイオン化活性剤の粒度 とイオンビーム強度との関係解明の試み(鉛同位体分析に有効なシリカゲルの物理化 学条件の解明を目指して)
  - 宮崎 隆 (海洋研究開発機構地球内部変動研究セ)・
  - 柴田知之・芳川雅子(京大院理附属地球熱学研究施設)・

坂本竜彦・飯島耕一 (海洋研究開発機構地球内部変動研究セ)

P30 産総研・深部地質環境研究センターにおける希ガス質量分析計の現状(地下水溶存希ガスを用いた地下水研究)

森川徳敏・大和田道子・風早康平(産総研深部地質環境研究セ)